



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月7日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL http://www.chino.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻谷嵩夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長兼社長室長 (氏名) 齊藤卿是 TEL 03-3956-2115
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,147	15.8	△224	—	△186	—	△155	—
27年3月期第1四半期	3,582	△0.6	△150	—	△123	—	△103	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △26百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 15百万円 (△77.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△18.15	—
27年3月期第1四半期	△12.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	25,146	14,386	53.4	1,566.64
27年3月期	25,530	14,767	54.1	1,609.14

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 13,435百万円 27年3月期 13,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成28年3月期の期末配当(予想)の内訳： 普通配当 35円00銭 創立80周年記念配当 5円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,600	15.4	150	298.6	160	32.8	80	38.6	9.33
通期	21,000	6.7	930	56.9	1,030	14.9	540	36.6	62.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理を適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	9,560,116株	27年3月期	9,560,116株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	983,847株	27年3月期	983,469株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	8,576,487株	27年3月期1Q	8,532,874株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 生産実績	10
(2) 受注実績	10
(3) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、円安及び原油安を背景に輸出企業を中心として緩やかな回復基調で推移しましたが、今後は原材料価格の上昇などの影響が懸念されます。海外においては、米国が堅調な回復を見せる一方、欧州におけるギリシャの債務問題や中国の景気減速懸念など不透明な状況が継続しました。

このような状況のなかで当社グループは、昨年度スタートした「中期経営計画」の施策を確実に実行し、来るべき「水素社会」に対応した新商品開発と新需要の開拓に注力すると共に、販売・サービスの一体営業による新規顧客の拡大による需要増を目指しております。海外においてはインド、韓国、中国等において地産地消を進めるべく、現地生産・販売・サービス体制の拡充を図っており、現地適合商品を順次市場投入して成果を見せつつあります。

当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、受注高は5,143百万円(前年同四半期比10.0%増)、売上高は4,147百万円(前年同四半期比15.8%増)となりました。利益面につきましては営業損失224百万円(前年同四半期は営業損失150百万円)、経常損失186百万円(前年同四半期は経常損失123百万円)、親会社に帰属する四半期純損失155百万円(前年同四半期は親会社に帰属する四半期純損失103百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は1,579百万円(前年同四半期比5.5%減)、セグメント利益(営業利益)は155百万円(前年同四半期比60.1%減)であります。

②計装システム

売上高は1,435百万円(前年同四半期比55.8%増)、セグメント利益(営業利益)は20百万円(前年同四半期は営業損失146百万円)であります。

③センサ

売上高は990百万円(前年同四半期比23.6%増)、セグメント利益(営業利益)は168百万円(前年同四半期比173.3%増)であります。

④その他

修理・サービス等の売上高は141百万円(前年同四半期比24.3%減)で、セグメント損失(営業損失)は17百万円(前年同四半期は営業利益2百万円)であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて384百万円減少し、25,146百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ417百万円減少し、15,544百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加421百万円、たな卸資産の増加330百万円、受取手形及び売掛金の減少1,423百万円等であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ33百万円増加し、9,601百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて2百万円減少し、10,760百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し、7,485百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の減少により前連結会計年度末に比べ20百万円減少し、3,274百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ381百万円減少し、14,386百万円となりました。剰余金の配当300百万円による減少等の結果であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)及び通期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が21,500千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,249,631	3,671,204
受取手形及び売掛金	6,855,432	5,431,750
商品及び製品	1,455,943	1,536,795
仕掛品	1,626,014	1,877,807
原材料及び貯蔵品	2,102,106	2,099,927
その他	702,733	955,682
貸倒引当金	△29,402	△28,278
流動資産合計	15,962,460	15,544,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,967,677	2,934,912
その他	2,407,256	2,401,952
有形固定資産合計	5,374,933	5,336,865
無形固定資産		
のれん	226,065	213,520
その他	890,515	858,999
無形固定資産合計	1,116,580	1,072,520
投資その他の資産		
その他	3,090,304	3,205,822
貸倒引当金	△13,526	△13,531
投資その他の資産合計	3,076,778	3,192,290
固定資産合計	9,568,292	9,601,676
資産合計	25,530,752	25,146,564
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,704,557	3,394,909
短期借入金	2,116,234	2,131,626
未払法人税等	118,880	28,866
賞与引当金	494,207	240,649
役員賞与引当金	30,249	22,227
その他	1,004,333	1,667,633
流動負債合計	7,468,462	7,485,912
固定負債		
長期借入金	1,224,606	1,196,382
退職給付に係る負債	1,631,426	1,611,515
役員退職慰労引当金	214,275	223,844
その他	224,297	242,454
固定負債合計	3,294,606	3,274,197
負債合計	10,763,068	10,760,109

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,072,140	4,050,640
利益剰余金	6,605,510	6,149,694
自己株式	△1,468,592	△1,469,054
株主資本合計	13,501,086	13,023,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214,569	312,162
為替換算調整勘定	178,622	187,848
退職給付に係る調整累計額	△93,241	△87,382
その他の包括利益累計額合計	299,949	412,629
非支配株主持分	966,647	950,517
純資産合計	14,767,683	14,386,455
負債純資産合計	25,530,752	25,146,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,582,201	4,147,619
売上原価	2,521,718	3,075,499
売上総利益	1,060,482	1,072,119
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	472,101	505,885
賞与引当金繰入額	90,099	95,848
退職給付費用	35,769	31,760
役員退職慰労引当金繰入額	10,220	11,049
研究開発費	127,156	113,269
その他	475,202	539,028
販売費及び一般管理費合計	1,210,549	1,296,842
営業損失(△)	△150,067	△224,723
営業外収益		
受取利息	4,884	5,765
受取配当金	15,260	16,283
売電収入	12,583	13,734
その他	24,460	22,439
営業外収益合計	57,188	58,223
営業外費用		
支払利息	2,008	3,721
金融関係手数料	3,534	3,026
為替差損	11,356	—
売電費用	8,459	8,399
その他	5,636	5,088
営業外費用合計	30,995	20,236
経常損失(△)	△123,874	△186,736
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,769
固定資産売却益	59	557
特別利益合計	59	2,326
特別損失		
固定資産処分損	1,865	1,578
特別損失合計	1,865	1,578
税金等調整前四半期純損失(△)	△125,680	△185,987
法人税等	△33,041	△37,343
四半期純損失(△)	△158,721	△223,330
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,457	6,989
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△148,264	△230,319

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△92,639	△148,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,293	97,593
為替換算調整勘定	27,091	19,047
退職給付に係る調整額	13,394	5,859
その他の包括利益合計	107,778	122,500
四半期包括利益	15,139	△26,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,156	△42,954
非支配株主に係る四半期包括利益	26,296	16,810

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,671,452	921,246	801,982	3,394,681	187,519	3,582,201
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,671,452	921,246	801,982	3,394,681	187,519	3,582,201
セグメント利益又は損失(△)	390,989	△146,787	61,507	305,709	2,961	308,671

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	305,709
「その他」の区分の利益	2,961
全社費用(注)	△458,738
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△150,067

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,579,351	1,435,483	990,861	4,005,696	141,922	4,147,619
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,579,351	1,435,483	990,861	4,005,696	141,922	4,147,619
セグメント利益又は損失(△)	155,892	20,561	168,102	344,556	△17,067	327,488

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	344,556
「その他」の区分の利益	△17,067
全社費用(注)	△552,212
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△224,723

(注) 1 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- 2 販売費及び一般管理費に計上しておりました売電関係費用は前第3四半期連結累計期間より営業外費用に変更いたしました。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましても組替えを行っております。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	1,401,032	△22.2
計装システム	1,339,596	+122.3
センサ	856,399	+16.5
その他	86,178	+24.5
合計	3,683,206	+14.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	1,592,905	△10.2
計装システム	2,324,424	+40.4
センサ	1,056,676	+2.3
その他	169,244	△20.9
合計	5,143,250	+10.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	1,579,351	△5.5
計装システム	1,435,483	+55.8
センサ	990,861	+23.6
その他	141,922	△24.3
合計	4,147,619	+15.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。